

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6248 URL <http://www.aquadevice.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理総務部長 (氏名) 石田 克之 (TEL) 082-241-8674  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,733	△1.5	247	△6.0	249	△9.7	177	△6.3
2019年3月期	1,759	0.8	263	△6.7	275	△1.5	189	△1.6

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	94.53	—	8.1	9.4	14.3
2019年3月期	100.92	—	9.1	11.1	15.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,754	2,245	81.5	1,198.63
2019年3月期	2,550	2,133	83.7	1,139.10

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,245百万円 2019年3月期 2,133百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	184	△47	△65	1,284
2019年3月期	258	△75	△56	1,212

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	65	34.7	3.2
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	74	42.3	3.4
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であるため、未定とさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	1,873,500 株	2019年3月期	1,873,500 株
2020年3月期	115 株	2019年3月期	115 株
2020年3月期	1,873,385 株	2019年3月期	1,873,385 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1 経営成績等の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(持分法損益等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、日銀が発表した3月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、新型コロナウイルスの感染拡大で世界の経済活動が停滞しており、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、大企業製造業ではマイナス8となり5四半期連続の悪化となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当事業年度の受注は、1,898,819千円（前期比1.2%増）となりました。売上につきましては、1,733,848千円（同1.5%減）となりました。また、営業損益は、減価償却費の減少などで売上総利益が増加したものの、人件費の増加や東京支店の移転費用が発生したことなどで販売費及び一般管理費が増加したため、247,517千円（同6.0%減）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の減少などによって、249,008千円（同9.7%減）の経常利益となりました。この結果、当事業年度の当期純利益は、177,094千円（同6.3%減）となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

#### [ポンプ製品]

受注は、機械・電子関連企業、電力関連企業からの受注が減少したものの、食品関連企業、石油・化学関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、975,496千円（前期比0.1%増）となりました。売上につきましては、食品関連企業、石油・化学関連企業、海外企業への売上が増加したものの、機械・電子関連企業、電力関連企業への売上が減少したことなどにより、833,213千円（同0.5%減）となりました。

#### [バルブ製品]

受注は、官公需の受注が増加したものの、機械・電子関連企業からの受注が減少したことなどにより、249,111千円（前期比4.8%減）となりました。売上につきましては、官公需の売上が減少したものの、機械・電子関連企業への売上が増加したことなどにより、251,000千円（同1.2%増）となりました。

#### [部品・サービス]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が減少したものの、電力関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、674,212千円（前期比5.3%増）となりました。売上につきましては、官公需の売上、海外企業への売上が増加したものの、電力関連企業、機械・電子関連企業への売上が減少したことなどにより、649,634千円（同3.7%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産は、前事業年度末と比較して203,943千円増加し、2,754,776千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加71,480千円、受取手形の減少12,668千円、売掛金の増加14,680千円、仕掛品の増加74,876千円、原材料及び貯蔵品の増加13,151千円、繰延税金資産の増加37,779千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して92,417千円増加し、509,272千円となりました。これは主に、買掛金の増加18,523千円、未払金の増加109,748千円、未払法人税等の増加23,070千円、預り金の減少27,999千円、役員退職慰労引当金の減少27,867千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して111,526千円増加し、2,245,504千円となりました。これは主に、当期純利益の計上177,094千円、剰余金の配当65,568千円によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末と比較して71,480千円増加し、1,284,213千円となりました。

当事業年度のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動による資金の増加は、184,634千円（前期は258,811千円の増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上249,008千円、減価償却費の計上47,009千円、役員退職慰労引当金の減少27,867千円、たな卸資産の増加85,016千円、仕入債務の増加18,523千円、未払金の増加109,505千円、預り金の減少27,999千円、法人税等の支払87,306千円によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動による資金の減少は、47,561千円（前期は75,138千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出250,000千円、定期預金の払戻による収入250,000千円、有形固定資産の取得による支出45,442千円によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動による資金の減少は、65,592千円（前期は56,126千円の減少）となりました。これは、配当金の支払65,592千円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

翌事業年度につきましては、引き続き部門間の連携を強化し、ニッチ市場での相対的優位性を更に高めることとしております。また、翌事業年度の業績予想につきましては未定とさせていただきます合理的な数値が算定できる状況になりましたら、速やかに業績予想を開示させていただきます。

なお、現時点における新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することは困難であります。定性的な影響として得意先からの申し出による当社製品の納期延長が発生しております。一方で当事業年度末における受注残高は下記のとおり前期比40.4%増と大きく伸びておりますので、翌事業年度の受注高が減少した場合でも売上高の減少は一定程度緩和されるものと予想しております。

区分	受注残高(千円)	前期比(%)
ポンプ製品	456,474	46.2
バルブ製品	34,098	△4.9
部品・サービス	82,489	37.4
合計	573,061	40.4

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,462,733	1,534,213
受取手形	19,075	6,406
売掛金	325,893	340,573
商品及び製品	3,274	262
仕掛品	44,216	119,092
原材料及び貯蔵品	72,193	85,345
その他	1,361	2,254
貸倒引当金	△2,757	△2,772
流動資産合計	1,925,991	2,085,376
固定資産		
有形固定資産		
建物	235,434	239,970
減価償却累計額	△181,788	△185,191
建物(純額)	53,646	54,778
構築物	9,657	9,657
減価償却累計額	△6,593	△6,945
構築物(純額)	3,064	2,712
機械及び装置	433,327	451,474
減価償却累計額	△325,525	△350,751
機械及び装置(純額)	107,802	100,722
車両運搬具	14,482	14,482
減価償却累計額	△10,686	△12,526
車両運搬具(純額)	3,796	1,956
工具、器具及び備品	634,585	648,068
減価償却累計額	△625,108	△632,707
工具、器具及び備品(純額)	9,477	15,360
土地	366,082	366,082
建設仮勘定	—	2,970
有形固定資産合計	543,869	544,582
無形固定資産		
ソフトウェア	5,549	4,225
その他	614	614
無形固定資産合計	6,163	4,839
投資その他の資産		
出資金	2,015	2,015
長期前払費用	882	1,586
繰延税金資産	68,758	106,537
その他	3,153	9,838
投資その他の資産合計	74,809	119,977
固定資産合計	624,842	669,399
資産合計	2,550,833	2,754,776

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	33,683	52,207
未払金	41,236	150,984
未払費用	16,924	17,908
未払法人税等	47,735	70,805
未払消費税等	13,831	14,981
前受金	7,475	13,037
預り金	31,802	3,802
製品保証引当金	5,982	3,120
賞与引当金	38,240	38,356
その他	852	—
流動負債合計	237,763	365,203
固定負債		
退職給付引当金	83,181	76,025
役員退職慰労引当金	95,910	68,043
固定負債合計	179,091	144,068
負債合計	416,855	509,272
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金		
資本準備金	90,583	90,583
その他資本剰余金	31,997	31,997
資本剰余金合計	122,580	122,580
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
別途積立金	1,550,000	1,677,000
繰越利益剰余金	320,939	305,466
利益剰余金合計	1,880,939	1,992,466
自己株式	△125	△125
株主資本合計	2,133,978	2,245,504
純資産合計	2,133,978	2,245,504
負債純資産合計	2,550,833	2,754,776

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
製品売上高	1,759,698	1,733,848
売上高合計	1,759,698	1,733,848
売上原価		
製品期首たな卸高	848	3,274
当期製品製造原価	980,235	913,576
合計	981,083	916,850
製品期末たな卸高	3,274	262
製品売上原価	977,809	916,588
売上総利益	781,888	817,260
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	25,155	23,700
役員報酬	90,613	99,371
給料及び手当	146,581	166,395
賞与	56,581	63,080
賞与引当金繰入額	17,514	18,411
退職給付費用	5,613	6,402
役員退職慰労引当金繰入額	6,471	6,677
法定福利費	39,090	45,330
旅費及び交通費	29,062	30,967
支払手数料	27,852	28,943
減価償却費	6,159	5,435
その他	67,899	75,026
販売費及び一般管理費合計	518,597	569,742
営業利益	263,291	247,517
営業外収益		
受取利息	275	275
受取配当金	80	80
違約金収入	1,734	99
補助金収入	10,000	—
作業くず売却益	2,329	1,603
雑収入	1,835	2,650
営業外収益合計	16,254	4,708
営業外費用		
売上債権売却損	1,219	1,079
売上割引	2,052	2,024
固定資産除却損	419	39
雑損失	97	73
営業外費用合計	3,789	3,217
経常利益	275,756	249,008
税引前当期純利益	275,756	249,008
法人税、住民税及び事業税	88,517	109,693
法人税等調整額	△1,818	△37,779
法人税等合計	86,698	71,914
当期純利益	189,057	177,094

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	337,298	34.6	359,330	36.4
II 労務費		326,820	33.5	329,793	33.4
III 経費		310,116	31.8	299,329	30.3
当期総製造費用		974,235	100.0	988,452	100.0
期首仕掛品たな卸高		50,216		44,216	
合計		1,024,452		1,032,669	
期末仕掛品たな卸高		44,216		119,092	
当期製品製造原価		980,235		913,576	

(注) ※ 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注加工費	155,519	175,727
動力費	21,889	21,744
修繕費	23,724	11,889
減価償却費	63,010	41,574
雑費	31,121	33,938

## (原価計算の方法)

当社の原価計算の方法は個別原価計算により、一部予定原価による製品原価の計算を行っております。

なお、実際原価と予定原価の原価差額が生じますが、当該原価差額が僅少である場合を除き原価差額の調整を行い売上原価及びたな卸資産に配賦しております。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,420,000	318,083	1,748,083
当期変動額								
剰余金の配当							△56,201	△56,201
別途積立金の積立						130,000	△130,000	—
当期純利益							189,057	189,057
当期変動額合計	—	—	—	—	—	130,000	2,856	132,856
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,550,000	320,939	1,880,939

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△125	2,001,122	2,001,122
当期変動額			
剰余金の配当		△56,201	△56,201
別途積立金の積立		—	—
当期純利益		189,057	189,057
当期変動額合計	—	132,856	132,856
当期末残高	△125	2,133,978	2,133,978

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,550,000	320,939	1,880,939
当期変動額								
剰余金の配当							△65,568	△65,568
別途積立金の積立						127,000	△127,000	—
当期純利益							177,094	177,094
当期変動額合計	—	—	—	—	—	127,000	△15,473	111,526
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,677,000	305,466	1,992,466

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△125	2,133,978	2,133,978
当期変動額			
剰余金の配当		△65,568	△65,568
別途積立金の積立		—	—
当期純利益		177,094	177,094
当期変動額合計	—	111,526	111,526
当期末残高	△125	2,245,504	2,245,504

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	275,756	249,008
減価償却費	69,170	47,009
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14	15
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△654	△2,862
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	116
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,858	△7,156
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,169	△27,867
受取利息及び受取配当金	△355	△355
補助金収入	△10,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,503	△2,011
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,194	△85,016
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,561	18,523
未払金の増減額 (△は減少)	△1,209	109,505
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,289	1,186
前受金の増減額 (△は減少)	4,211	5,561
預り金の増減額 (△は減少)	1,707	△27,999
その他	195	△6,073
小計	346,682	271,586
利息及び配当金の受取額	355	355
法人税等の支払額	△98,226	△87,306
補助金の受取額	10,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	258,811	184,634
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△74,467	△45,442
無形固定資産の取得による支出	—	△738
その他	△671	△1,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,138	△47,561
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△56,126	△65,592
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,126	△65,592
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	127,546	71,480
現金及び現金同等物の期首残高	1,085,186	1,212,733
現金及び現金同等物の期末残高	1,212,733	1,284,213

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,139円10銭	1,198円63銭
1株当たり当期純利益	100円92銭	94円53銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	2,133,978	2,245,504
普通株式に係る純資産額(千円)	2,133,978	2,245,504
普通株式の発行済株式数(株)	1,873,500	1,873,500
普通株式の自己株式数(株)	115	115
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	1,873,385	1,873,385

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
損益計算書上の当期純利益(千円)	189,057	177,094
普通株式に係る当期純利益(千円)	189,057	177,094
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	1,873,385	1,873,385

(重要な後発事象)

該当事項はありません。